

# RESEARCHERS OF YAMANASHI UNV.

## 山梨大学の研究者たち

ナシダイ Researchers



VOL.12  
2025

## ご挨拶

山梨大学男女共同参画推進室長  
教育学域 教育学系（生活社会教育講座）教授

志村 結美



山梨大学では令和2年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」に採択され、本学研究者の研究環境整備、研究者への研究活動支援や次世代の研究者を目指す若手研究者の育成などを重点的に支援するとともに、その活動を広く知ってもらうための取組も進めています。

その取組の一つとして、本年度も山梨大学の研究者を紹介する「ナシダイ Researchers」を発行します。本号Vol.12では山梨大学で活躍されている教員5名と大学院生4名に登場いただき、研究内容や生活の様子などを紹介しています。大学を身近に感じていただき、皆さんの進路選択の一助になることができれば幸いです。本企画の趣旨にご理解とご協力をいただき、執筆いただきました皆様方に、この場を借りて心から御礼申し上げます。



# Contents

04

武末 裕子

教育学域 人間科学系 教育実践創成講座 准教授

05

赤羽 弘資

医学域 附属病院 新生児集中治療部 講師

06

猿渡 直洋

工学域 機械工学系（機械工学）助教

07

後藤 裕子

生命環境学域 環境科学科（環境科学）准教授

08

吉田 純司

地域防災・マネジメント研究センター  
工学域 土木環境工学系（土木環境工学）教授

10

齋藤 亜弥

大学院教育学研究科 教職大学院の課程  
教育実践創成専攻 教育実践開発コース 1年

11

高橋 実来

大学院医工農学総合教育部  
生命医科学専攻 修士課程 2年

12

蒲生 晴菜

大学院医工農学総合教育部 工学専攻  
メカトロニクス工学コース 修士課程 1年

13

伊藤 弥生

大学院医工農学総合教育部 工学専攻  
環境社会システム学コース 博士課程 2年

14

男女共同参画推進室

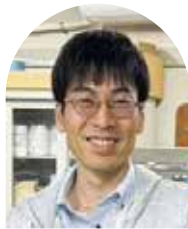
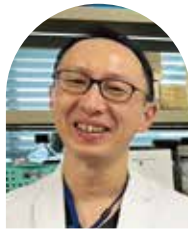
… 教員

… 大学院生



Knock!  
Knock!

## 教員紹介





# 彫刻の視点から触れて鑑賞! (彫刻表現・芸術教育)

たけ すえ ひろ こ

## 武末 裕子

教育学域 人間科学系  
教育実践創成講座  
准教授

### Background

信州大学教育学部卒業 >> 信州大学大学院教科教育専攻修了  
>> 公立高校講師をしながら、鑄造職人の工房へ通う >> 東京  
藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了 >> 公立美術館学芸  
員 >> 現職



## 研究 内容

Research  
Overview

大学院では教育実践的な視点から実習や研究のサポートを行い、学部では彫刻に関する授業を担当しています。研究では美術教育分野の中で「生きていて感じることをテーマに、ブロンズ鑄造や陶焼成、木彫などの自然素材を用いた技法研究や彫刻表現に取り組んでいます。「作品に触れて鑑賞する展覧会」を国内外で展開しており、作者の気持ちを追体験し、手触り・温度・匂い・湿度等を感じながら鑑賞していきます。体験を通して様々な感覚を意識することは、視覚に頼って理解しようとする私たちに新たな視点を示してくれます。

### 1 研究者になったきっかけ

Why I Became a Researcher

幼い頃は、母には山に、父には海によく連れて行ってもらい、自然観察の中から学ぶ楽しさを教えてもらいました。

研究には技法や素材研究なども含まれますが、表現する心やイメージーションが何より大切ですので、日々の気づきを描きとめています。

きっかけは恩師の言葉です。誰よりも不器用な私に「彫刻研究は不器用な方がいい。器用な人はすぐにできてしまう。諦めずに取り組む方がいい。」と励ましてくださいました。

### 2 おすすめの一冊!

My Book Recommendation

時々、大学や県立の図書館を会場に「ふれてみる絵本」展を企画していますので、ぜひ覗いてください。イタリアではインクルーシブ教育に取り組む中に、視覚に障害のある子もない子ども楽しめる触る教材や絵本制作がなされています。中でも Michela Tonelli と Antonella Veracchi の絵本は「見える人も触れられないもの」をテーマとしています。



科学研究助成のプロジェクトで、県とイタリアアンテロス美術館とともに「触れる教材」を作成・公開。



ストーリーとアプローチ、絵本は指で空間と世界を「感じる」触覚オブジェクトです。  
©E.T.Editoria Tattile



子どもの友達であり、姉妹。保護猫・犬がいてくれることも我が家に元気をくれます。

### 3 武末先生のとある一日

A Day in the Life of a Teacher

- 5:30 起床、平日の調理は夫の分担
- 6:30 大学・実習校へ移動 出勤
- 9:00 実習日は学生指導、以外は講義、会議、彫刻制作研究、論文執筆、学生との打ち合わせ
- 19:30 帰宅、夫・子どもと夕食
- 20:00 子どもとお風呂
- 21:30 子ども就寝、家事 仕事（メール返信、語学学習、彫刻制作など）
- 23:00 就寝

### 4 ワークライフバランス

work-life balance

我が子は生まれた時に目を開きませんでした。手術や入院を重ね、今は見えている子と日々を共に楽しんでいます。子どもとの生活は閃きと驚きを与えてくれます。教育学部の多くの学生は卒業し、子どもを育てる仕事につきます。私も日常を支えてくださっている方への感謝を忘れずに、学生の学びを応援していきたいと思えます。

自分なりの視点を掘り進めてみるのが研究につながります。そういった点では、便利な今だからこそ、自分の手を動かして、人に会いに行き、直接「感じる」・「考える」ことを大切にされると良いと思います。

中高生のみなさんへ  
メッセージ  
Message for you



# 細胞株を用いた 小児白血病治療研究

あか はね こう し

## 赤羽 弘資

医学域

附属病院 新生児集中治療部

講師

### Background

山梨医科大学医学部医学科卒業 >> 山梨大学大学院医学系研究科生化学専攻博士課程修了 >> 米国ダナ・ファーマー癌研究所留学 >> 現職



赤羽先生（一番左）と研究室のメンバー

## 研究 内容

Research  
Overview

小児白血病の病態解明と治療開発をテーマに研究をしています。主に細胞株という疾患モデルを用いて、白血病の遺伝子の状態が治療薬の効果に及ぼす影響を解析したり、難治性白血病の抗がん剤耐性を克服する治療法を検討しています。私達の研究室は世界最大規模の白血病細胞株バンクを有しており（白血病研究資源センター）、これらを用いてゲノム編集技術を駆使した実験を行ったり、国内外の研究者と共同研究に取り組んでいます。患者さんに有効かつ負担の少ない治療を届けられるように、実際の臨床に直結する成果を目指しています。

### 1

#### 研究者になったきっかけ

Why I Became a Researcher

小さい頃は車などの物づくりに興味がありました。小児科医になり、上司の先生から白血病の研究に誘っていただいたのが研究者になったきっかけです。小児がんの臨床に携わってから、これまで助けられなかった患者さんが、治療の進歩によって助かるようになるのを見てきました。これらの進歩には基礎研究で証明された「科学的な裏付け」が必ずあり、そのような仕事に自分も関わりたいという意欲が、現在の私の原動力になっています。



家族で色々なところに出かけるのが大きな楽しみ。



趣味の一つが野菜のプランター栽培。家族が喜ぶし、季節を感じられます。

### 2

#### おすすめの一冊！

My Book Recommendation

漫画ですが「宇宙兄弟」が好きです。勇気と情熱と思考とチームワークで難題を乗り越えていくのが良いですね。歴史ものや時事もの、自己啓発の本もよく読みます。最近読んだ本では、ノーベル生理学・医学賞を受賞されたカタリン・カリコ博士の本が良かったです。逆境においても粘り強く仕事に取り組む姿勢に感動しました。



海外学会への参加も研究の醍醐味。写真はニューオーリンズで食べた生ガキ。

### 3

#### 赤羽先生のとある一日

A Day in the Life of a Teacher

6:00	起床、朝食、新聞を読む、支度
7:15	出勤
8:00	病棟・外来業務
12:30	昼食（妻のお弁当）
13:00	研究、実験、打ち合わせ
15:00	病棟業務・回診、会議
17:30	研究、打ち合わせ
19:00	メールチェック・返信、論文執筆
20:30	帰宅、夕食、お風呂
22:00	明日の準備、ニュースを見る、読書
23:00	就寝

### 4

#### ワークライフバランス

work-life balance

仕事と私生活のバランスを取ること、オンオフを上手に切り替えることは、良い研究を行うためにも重要だと思います。自分の場合、医師の仕事で忙しい時があるので、この点は特に意識するようにしています。家族と過ごしたり、趣味に没頭したりすることは、自分をリセット・リフレッシュする大切な時間になっています。

## 中高生のみなさんへ メッセージ

Message for you

これからの時代で必要とされるのは、直感力と共感力、そして自分で課題を見つける力だと思います。自分で経験して感じたことや考えたこと、友達や家族と話したことを大切にしてください。その中に自分の可能性を広げるヒントがあるかも知れません。一つ一つは小さくても、その積み重ねが将来の大きな財産になると 생각합니다。



# あらゆる金属の特性を最大限に生かして

さる わたり なお ひろ

## 猿渡 直洋

工学域 機械工学系（機械工学）  
助教

### Background

山梨大学工学部機械システム工学科卒業 >> 山梨大学大学院医学工学総合教育部機械システム工学専攻修了 >> 山梨大学大学院医学工学総合教育部情報機能システム工学専攻修了 >> 山梨大学機器分析センター研究員 >> 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター研究員 >> 現職



猿渡先生(中央)と研究室のメンバー

## 研究内容

Research Overview

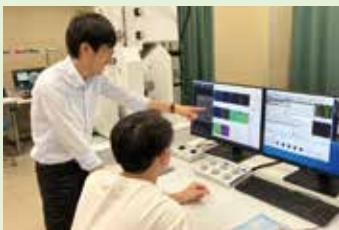
金属材料の特性改善に関する研究を行っています。私たちの身の回りに存在する金属材料は、その材料が有する諸特性（機械・物理・化学的性質、加工性、コスト性、リサイクル性等）を考慮し、「適材適所」で使用されます。例えば、自動車等の輸送機器では、より軽い金属材料を使用することで車体を軽量化することができ、それは燃費の向上、CO<sub>2</sub> 排出量の削減に繋がります。金属材料のミクロな構造と諸特性の相互関係の調査を通じて、金属材料が持つ特性を最大限に引き出すためのメカニズムの理解や技術開発に取り組んでいます。

### 1

#### 研究者になったきっかけ

Why I Became a Researcher

大学4年生になり、研究室に配属された直後に学会の講演大会に参加する機会をいただきました。当時は、専門知識は全くなく、発表を聴講しても内容はほとんど理解できませんでした。しかし、この場で発表している研究者達によって世の中を豊かにする技術や製品が開発されているのだということを感じとれました。その時、純粋に「カッコいい」、「自分もこうなりたい」と思い、研究者の道を目指すことにしました。



分析装置を用いた金属組織の解析の様子



山梨大学学生フォーミュラ部の車両（学生フォーミュラ日本大会2024にて）

### 2

#### おすすめの体験！

My Experience Recommendations

工学系の大学に進学するのであれば、学生フォーミュラをおすすめします。学生フォーミュラでは、学生が自らフォーミュラカーを設計・製作し、走行性能や車両のデザイン、製作コスト等、ものづくりの総合力を競います。大学の講義だけでは学べないことを経験できる大変貴重な機会です。是非参加してみてください。



2024年GW仙台旅行にて

### 3

#### 猿渡先生のとある一日

A Day in the Life of a Teacher

7:00	起床、出勤準備
9:00	出勤、メールチェック等
9:30	研究室ゼミ
12:00	昼食
13:00	研究室ゼミ
15:00	会議
17:00	研究（実験、データ整理、論文執筆等）
21:00	事務仕事、次の日の準備等
22:30	帰宅、夕食、就寝準備
25:00	就寝

### 4

#### ワークライフバランス

work-life balance

平日は夜遅くまで大学にいたことが多くですが、その分休日は趣味のドライブで普段は見ない景色を楽しんだり、おいしいものを食べるに旅行したりしています。車を運転する時間や旅行に出かけている間は仕事のことを全く考えないので、それが良い気分転換になっていると思います。

中高生のみなさんへ  
メッセージ  
Message for you

大学は高校までよりも学びの自由度が格段に高くなります。それは、学びが身になるか否かも自分次第ということだと思います。「どこで何を学ぶか」も重要ですが、私は「何をどのように学ぶか」が自身の成長に直結すると思っています。自身に合った学び方を模索しながら、充実した学生生活を送って欲しいと思います。



## 土壌生態系での 化学物質動態を明らかに

ごとう ゆうこ  
後藤 裕子

生命環境学域 環境科学科（環境科学）  
准教授

### Background

富山大学教育学部生涯教育課程人間環境専攻卒業  
>> 滋賀県立大学大学院環境科学研究所環境動態学  
専攻修了 >> 豊橋技術科学大学研究員 >> 筑波大学  
研究員 >> 中部大学助手 >> (独) 労働者健康安全機  
構日本バイオアッセイ研究センター (現・労働安全衛  
生総合研究所) 主任研究員/分析室長補佐 >> 現職

## 研究 内容

Research  
Overview

農学系のみならず、工学系や医学系の研究にも携わってきましたが、化学物質が環境中や生体内でどのように振舞って、どんな影響を及ぼすのか、という点に興味があります。特に、土壌生態系、中でもミミズに着目して化学物質動態を明らかにすることで、化学物質汚染から土壌生態系を守り、生物多様性や土壌機能の保全に貢献したいと考えています。これまでは、環境試料や生体試料中の化学物質の濃度を測定することで化学物質動態を明らかにすることが多かったのですが、今後は毒性評価にも力を入れていきたいと思っています。

### 1 研究者になったきっかけ

Why I Became a Researcher

大学卒業後の進路を考えた時に、このまま社会に出るには足りてない所がたくさんあるなと思い、大学院に進学しました。その大学院での研究が楽しく、続けたいと思って研究者の道に進みました。研究の楽しさを教えてくれた恩師に感謝しています。その後、研究の厳しさを教えてくれる恩師や尊敬できる研究者仲間に出会えたことで、今ここにいます。また、大学の先生は尊敬できる方が多く、皆さん楽しそうでしたので憧れもありました。



個人的に人生最高アップルパイ（北海道小樽市の洋菓子店「あまとう」）。

### 2 私のおすすめ！

My Recommendation

読書は何でもおすすめです。何を読んでもいいと思います。映画も何を観てもいいと思いますし、音楽も何を聴いてもいいと思います。これが将来の役に立ちそうとか、これが正しそうとかは考えずに、その人自身が好きなものやことのすべてがおすすめです（法律と安全にだけ気を付けて下さい）。



20時～朝5時まで徹夜で踊る郡上踊り（岐阜県）。桃源郷のよう。



母なる湖、琵琶湖（滋賀県）。癒し&パワースポット。

### 3 後藤先生のとある一日

A Day in the Life of a Teacher

6:00	起床
7:40	家を出発
8:15	研究、論文執筆など
12:00	昼食
13:00	研究、学生実験など
19:30	大学を出発
20:00	帰宅、夕食
21:00	お風呂
22:00	家事、明日の準備
24:00	就寝

### 4 ワークライフバランス

work-life balance

人それぞれに、最適なワークライフバランスがあるのではないかと思います。自分の最適バランスを仕事内容や体調に合わせて日々調整するようにしています。本当はもっと頑張りたい、あの人はもっと頑張っている…と思いますが、頑張るためには休養や気分転換が大事だと思います。

### 中高生のみなさんへ メッセージ

Message for you

高校生の頃、自分がちゃんとした大人になれるか不安に思っていた時期があります。今の自分があの頃想像したちゃんとした大人とは違っても、ここまで年を重ねられて良かったなと総じて思います。大人と呼ばれる年になっても反省や努力が常に必要ですが、大人になるのも悪くありません。



# AIでインフラ構造物の 維持管理効率化へ

よし だ じゅん じ

## 吉田 純司

地域防災・マネジメント研究センター  
工学域 土木環境工学系  
教授

### Background

東京大学 工学部 土木工学科卒業 >> 東京大学大学院  
工学系研究科 社会基盤工学専攻 修士・博士課程修了 >>  
日本学術振興会 特別研究員 PD>> 山梨大学 講師 >>  
同 准教授 >> 現職



吉田先生(一番前)と研究室のメンバー

## 研究 内容

Research  
Overview

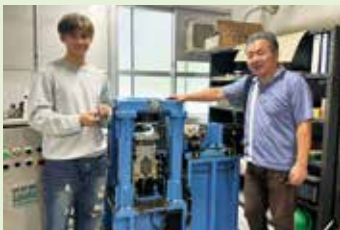
これまで主に2つのテーマに沿って研究をしてきました。1つ目は、インフラ構造物の地震対策を目的とした免震装置の性能について実験や数値解析により把握・予測する研究です。2つ目は、インフラ構造物の効率的な維持管理を目指して、構造物の健全度を客観的に評価する検査手法の確立です。このテーマの主な対象は、道路の舗装路面であり、一般道路および高速道路の路面を対象として小型カメラで路面の画像を取得し、画像処理やAIを活用してひび割れを把握して健全度を評価しています。

### 1

#### 研究者になったきっかけ

Why I Became a Researcher

大学生1~3年生のときは、特別な目標もなく、将来のことも考えていなかったため、勉学もサボりがちでした。しかし、大学4年生になり卒業研究に携わると、現実的な課題を扱うため非常に面白く、かつこれまでの基礎知識がどのように活用されるのかもわかったため、一生懸命取り組みました。その後、更なる専門知識を身に付けて研究を続けたいと思い、大学院に進学し、そのまま研究者となりました。



動的三軸載荷試験装置  
材料または構造部材の力学挙動を把握する装置



ここ最近東京・静岡が多いですが、美味しいもの巡りの1コマ

### 2

#### おすすめの一冊!

My Book Recommendation

ペルセルク (漫画、三浦建太郎 著、白泉社): 知る人ぞ知る有名なファンタジー漫画です。絵はグロテスクな場面が多々ありますが、独自の世界観のなかで、伏線を張り巡らせたストーリーが特に秀逸で、読み進めると次が気になり止まらなくなります。



体づくりで始めた、毎日の日課。  
お昼休みに教職員バドミントン部で汗を流しています

### 3

#### 吉田先生のとある一日

A Day in the Life of a Teacher

- 7:30 起床、シャワー、支度
- 9:00 大学出勤→仕事 (授業、会議など)
- 12:00 運動 (バドミントン)
- 13:30 仕事 (学生との打合せ、授業、会議)
- 16:00 自分の研究 (数値解析、プログラム作成、論文執筆など)
- 20:00 夕食、家事
- 22:00 趣味 (漫画、ゲーム、テレビなど)
- 24:00 就寝

### 4

#### ワークライフバランス

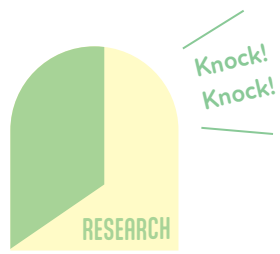
work-life balance

研究職であるため深夜まで仕事をする場合もありますが、それとのバランスを取るために、ほぼ毎日、運動は欠かさないようにしています。趣味のバドミントンとゴルフを中心にしており、今では、運動しない日は逆に気持ち悪くなります。また、人と外食するときは美味しい食事を楽しく食べることも心掛けています。

大学を出ると、就職の幅が大きく広がります。可能であれば、地元から離れた大学で、一人暮らしすることをお勧めします。それにより価値観の多様性 (色々な考え方があること)、金銭感覚、一通りの家事などを学ぶことができます。そのために中学、高校では、勉学に励んでください。特に英語は、文理問わず最重要科目です。

中高生のみなさんへ  
メッセージ  
Message for you





## 大学院生紹介





# 「学校」をテーマに 防災と安全を考える

さいとうあや

## 齋藤 亜弥

大学院教育学研究科

教職大学院の課程 教育実践創成専攻

教育実践開発コース 1年

### Background

組合立甲陵高等学校卒業 >> 山梨大学教育学部特殊教育学科卒業 >> 山梨大学大学院障害児教育専攻 >> 山梨県立ろう学校勤務 >> 山梨大学教職大学院教育実践創成専攻教育実践開発コース学校マネジメント分野在籍



## 研究 内容

Research  
Overview

学校の防災について研究しています。令和6年は元旦の能登半島地震から始まり、南海トラフを懸念させる地震も起きました。地震の多発する日本において、いつでも起きる可能性があることとして、学校は対策をしておくことが大切です。学校という場で生活を送る上での児童生徒の安全安心を目指すことはもちろんのこと、学校以外で罹災したときにどうすればよいのか、学ぶ機会を設ける必要があります。また、学校は避難所として解放することもあり、地域とともにある学校として日頃から地域に受け入れられている学校でありたいと考えています。

### 1

## 山梨大学を選んだ 理由とその魅力

Reasons for choosing and its appeal

山梨大学は母校でもあります。学校というのは地域との関わりの中に存在しています。その視点に立つと、ここで学ぶことに大きな意義があります。県外出身の方も住むことで良さが実感できると思います。特に山梨大学は学習環境に恵まれており、教育現場のことを熟知している先生方や、校長先生として学校を運営してきた経験がある先生、理論をたくさん持っている教授陣から手厚く指導をいただけることが最大の魅力だと感じています。

### 2

## おすすめの一冊！

My Book Recommendation

中学生の頃、「君たちはどう生きるか（吉野源三郎）」を恩師に勧められ初めて手にしました。自分にも重なる主人公のコペルクンが葛藤する様子、その葛藤を大切に深め、自己決定に導くおじさんとのノート。「僕たち人間は自分で自分を決定する力をもっているのだから」という言葉は今の自分を支えていると思います。



コロナ禍であらゆる活動が制限される中、学校で読書を楽しめるように企画しました。



これらの活動が認められ、学校として文部科学大臣賞を受賞いたしました。



かけがえない家族との時間はこれからも大切にしていきます。

### 3

## 齋藤さんのとある一日

A Day in the Life of a Student

5:50	起床 朝食・弁当作り、家族と朝食
7:50	家族の送り出し、通学
12:00	お昼休み（大学院の仲間との時間が貴重！）
16:30	講義終了、帰宅
18:00	夕食、後片付け、子どもとの時間
21:00	お風呂
21:40	スマホチェック 読書
23:00	就寝

### 4

## ワークライフバランス

work-life balance

学部生、大学院生の時代は講義、研究、アルバイトに明け暮れていました。今、現職の教員として研究させていただいているのですが、あの頃にはなかった子育ても加わりました。仕事についてはできるだけ家庭には持ち込まないようにしています。ただ、生活の中でもふと思いつくこともあるので、常に意識は持つようにしています。

## 中高生のみなさんへ

### メッセージ

Message for you

進路を決めるのって楽しくもあり苦しいこともありますよね。当時の私も自分の将来が今、決まっちゃうの？と思っていました。何をしている自分が好きか、どんな自分になりたいか自問していくうちに「私、教員免許が取れるところを探している」と気づき、今に至ります。やりたいことにまっすぐ向き合える今を大切にしてください。







高橋さん(一番右)と研究室のメンバー

## 自己免疫疾患 × 白ワインで 未来の治療薬を

たか はし み く  
**高橋 実来**

大学院医工農学総合教育部  
生命医科学専攻 修士課程 2年

### Background

山梨英和高等学校卒業 >> 山梨大学生命環境学部生命工学科卒業 >> 山梨大学大学院医工農学総合教育部生命医科学専攻在籍

## 研究 内容

Research  
Overview

多発性硬化症という自己免疫疾患の研究に取り組んでいます。多発性硬化症は、脳や脊髄、視神経といった神経系の神経線維を包む「さや」（髄鞘）の部分が、自分自身の免疫系により攻撃を受けることにより炎症を起こし（「脱髄」と言います）、感覚の障害、運動や歩行の障害等を引き起こす疾患です。私は、ポリフェノール的一种であり白ワインに多く含まれているエチルカフェ酸の多発性硬化症に対する抗炎症作用について動物モデルを用いて調べています。この研究を進めることにより、地域貢献にもつながると考えています。

### 1 山梨大学を選んだ理由とその魅力

Reasons for choosing and its appeal

大学では人の疾患やそれに対する薬剤の開発について学びたいと考え、慣れ親しんだ地元の大学ということもあり、山梨大学への進学を決めました。私が所属していた生命工学科は、少人数であることから、友達と協力できる環境が整っていると考えます。また、先生方が親身になって相談や教授してくださるところも、山梨大学の魅力の1つだと考えます。



実家で飼っているマルチーズです。良く一緒に散歩に行きます。



研究室の職員さんとお昼に食べたラーメンです。美味しかったです！

### 3 高橋さんのとある一日

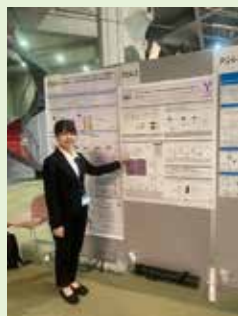
A Day in the Life of a Student

7:00	起床、散歩、支度
9:00	通学
10:00	マウスのケージ交換、修論研究
12:00	医局で昼食
13:00	修論研究、実験
18:00	図書館でスライド作り
19:30	帰宅、夕食
20:30	犬の散歩
22:00	お風呂
24:00	録画したドラマを見る、就寝

### 2 おすすめの一冊！

My Book Recommendation

東野圭吾著、「予知夢」という1冊をおすすめします。普段からミステリー系の小説やドラマが好きで、休日は書籍を読んだり映画を楽しんだりしています。ガリレオシリーズ全般に当てはまることですが、特にこの1冊は単にミステリーの内容を楽しむだけでなく、オカルト現象を科学的に説明されているため、とても勉強になります。



アレルギー学会に参加し、ポスター発表をさせていただきました。

### 4 ワークライフバランス

work-life balance

1日の初めに今日するべきタスクを決めて、大学の滞在時間に終わらせるようにしています。大学は研究に集中する場所、自宅は体を休める場所としっかり線引きをしています。また、疲れた時などは休日に趣味の時間を増やすようにしています。

### 中高生のみなさんへ メッセージ

Message for you

中学・高校では文系科目や理系科目に付随して副教科など、様々な分野の勉強をしなければなりません。自分の好きな分野を見つけ、大学で学びたいことを決めることがとても重要になりますが、様々な分野に興味を持つことで、将来の選択肢が広がります。1つひとつの科目を決して無駄だとは思わずにしっかり向き合って勉強してみてください。

# システムで農作物と農家さんを救いたい！

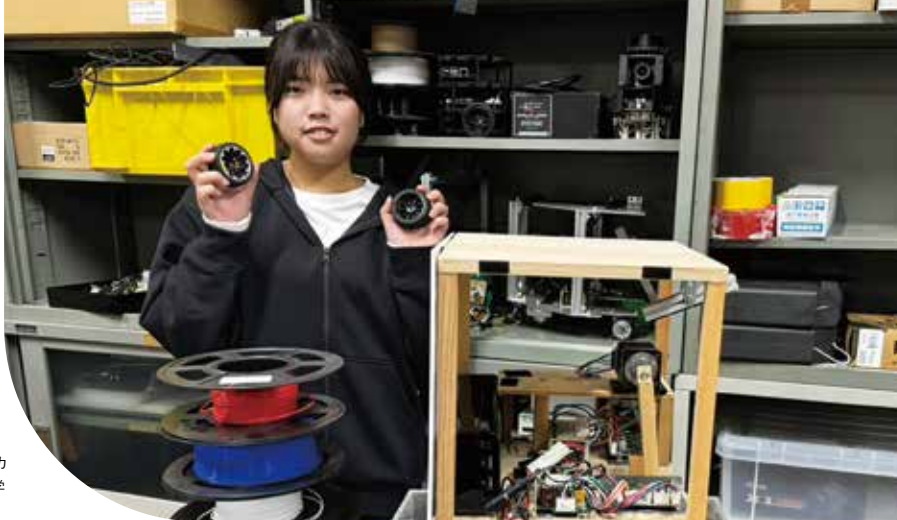
がもうはるな

## 蒲生 晴菜

大学院医工農学総合教育部 工学専攻  
メカトロニクス工学コース  
修士課程 1年

### Background

東京都立日野台高等学校卒業 >> 山梨大学工学部メカトロニクス工学科卒業 >> 山梨大学大学院医工農学総合教育部工学専攻メカトロニクス工学コース在籍



## 研究内容

Research Overview

サクランボの病気や、虫や鳥による食害などの被害果を検出するシステムの研究を行っています。昨年夏の猛暑の影響により、今年は実が2つくっついて生成された「双子果」が例年より多く収穫されました。正規品として出荷できず、規格外品に分類されます。そのような果実は出荷前、農家さんによって全て手作業で仕分けされています。この研究では、農業現場での作業負担を軽減し、被害の早期発見に貢献することを目指しています。

### 1

#### 山梨大学を選んだ理由とその魅力

Reasons for choosing and its appeal

国公立大学であるということ、少人数制の教育により、教員との距離が近くきめ細やかな指導を受けられるという理由で選びました。進路を決めるとき、理系科目が好きだけど明確にやりたいことが分かりませんでした。そんな私にとって、「機械」「電気電子」「情報」の3分野を学ぶことのできるメカトロニクス工学科はとても魅力的で入学することに決めました。



初日の出を見に千葉県の大九十九里浜まで行きました。



友人と初めてUS)に行きました。



気になっていた白髭のシュークリーム工房です。

### 3

#### 蒲生さんのとある一日

A Day in the Life of a Student

8:00	起床、朝食、支度
9:00	授業
12:10	昼食
14:40	研究
16:20	授業
17:00	アルバイト
22:00	夕食
23:00	お風呂
24:00	就寝

### 4

#### ワークライフバランス

work-life balance

メリハリのある生活を大切にしています。研究に集中する時間と、プライベートの時間を明確に分けることで研究の成果にもつながると感じています。疲れているなど感じたときは、無理せず休息を取り、心身をリセットすることを心がけています。休日は、趣味や友人との時間を楽しみ、気分をリフレッシュして研究に取り組んでいます。

学生生活はあっという間です。大変なことやつらいこともあると思いますが、その時間は必ず自分の成長につながります。1日1日を大切に、やりたいと思ったことはどんどん挑戦し経験を増やしていきましょう。今しかできないことを楽しんでください。

中高生のみなさんへ  
メッセージ  
Message for you







伊藤さん(前段・左から2番目)と研究室のメンバー

生活と文化を尊重し  
安心できる飲料水を！

いとう や よい  
**伊藤 弥生**

大学院医工農学総合教育部 工学専攻  
環境社会システム学コース  
博士課程 2年

**Background**

北海道札幌西高等学校卒業 >> 山梨大学医学部看護学科卒業 >> 山梨大学大学院医工農学総合教育部看護学専攻修了 >> 山梨大学大学院医工農学総合教育部工学専攻環境社会システム学コース在籍

**研究  
内容**

Research  
Overview

主にカンボジアの農村部で、家庭ごとの飲料水の管理方法と生活実態についての研究をしています。カンボジアは急速な経済成長を遂げていますが、農村部では上水道の普及が未だに進んでいません。多くの住民は雨水や池に溜まった湧水を大きな水瓶に貯めて飲料水として利用していますが、村には牛や犬などの動物も多く、大腸菌などの水質汚染が懸念されています。そのため、住民の生活実態をみながら、彼らと共に家庭で安全な飲料水を確保する実現可能な方法を検討し、必要に応じて主に子ども向けの健康教育も行っています。

**1 山梨大学を選んだ理由とその魅力**

Reasons for choosing and its appeal

学部生のときに卒業研究の一環として初めてカンボジアを訪れ、トイレに関する研究を行いました。さらにこの地に関わりたいため、臨床経験がないまま看護の修士課程に進学し、水と健康に関する研究を続けました。活動を通じて、人間の生活には欠かせない「水」を扱うためには、看護や公衆衛生の視点だけでなく、水質などの多角的なアプローチをする必要性を感じ、博士課程からICRE(国際流域環境研究センター)に所属しています。

**2 おすすめの気分転換！**

Recommendation for a Change of Pace

あまり凝ったものは作れませんが、料理は良い気分転換になります。スーパーで旬のものや、お買い得ものを買って、何を作ろうか考える時間も楽しいです。人生嫌なことも辛いことも多いですが、ご飯を美味しく食べられているうちは大丈夫だと思って、好きなものを食べてゆっくりする時間も大事にしながら今日も生きています。



調査後に村でいただくお食事は格別においしいです。



アンコールワットで朝日を見ました。



賑わっているマーケット 衣服から食べ物まで何でも売っています。

**3 伊藤さんのとある一日**

A Day in the Life of a Student

7:00	起床、朝食、支度
8:00	保健師業務
14:00	ラボミーティング
15:30	研究
20:30	帰宅
21:30	夕食
22:30	家事、お風呂
23:30	趣味
24:30	就寝

**4 ワークライフバランス**

work-life balance

私は保健師として週に数回働きながら博士課程に在籍しています。仕事のある日は、なかなか研究室まで足が向かないこともあります。そういうときは、適宜休息を取りながら自宅で作業をするようにしています。休んだあとは、気分を上げるために好きな紅茶の香りを楽しみながら研究に取り組んでいます。

**中高生のみなさんへ  
メッセージ**

Message for you

漠然とした興味があっても、行動に移すのは難しいこともありますよね。でも、まずは勇気を持って一歩踏み出してみることが大切です。もし何か違うと感じたら、その時に別の道を探せば大丈夫。大人は口煩く感じるかもしれませんが、我々も悩みながら進んできました。たまには役に立ちますよ。いつでも周りの大人に相談してくださいね。



# 男女共同参画推進室

## 主な取り組みの紹介

ホームページ随時更新中。当室ホームページでは、各種コンテンツを掲載しています！

<https://danjo.yamanashi.ac.jp/>



## 両立可能な環境の整備

### キャリアアシスタント制度

ライフイベント中の研究者へキャリアアシスタント（通称CA）と称する、実験や論文検索などの研究活動を補助するサポーターを派遣。

### 産休・育休からの復帰支援制度

産後の特別休暇、および育児休暇から職場復帰した研究者に対し、研究助成金を支援。（男性の研究者は2ヵ月以上の育児休暇を取得した者に限る）

### 女性研究者のための論文投稿費と英文校閲費支援制度

女性研究者の論文作成に伴う経済的負担を支援。

### 社会福祉法人宮前福祉会 宮前保育園と連携した育児支援

宮前保育園の一時預かり保育と連携し、学内の育児支援を実施。山梨大学の教職員・学生（附属学校園に勤務する教職員・医学部学生を除く）は特別料金で利用可能。

### 企業主導型保育施設との協定締結による育児支援

育児支援の一環として、企業主導型保育施設「株式会社創街（共同保育所みかげの森）」および「株式会社アソビスイッチ（アソビスイッチ保育園）」の共同利用に関する協定を締結し、提携企業枠で利用可能。

## 次世代研究者の育成

### 山梨大学男女共同参画学術研究奨励賞

女性研究者を顕彰することによりその研究意欲を高め、将来の学術研究を担う優秀な女性研究者の育成及び男女共同参画の促進等に資することを目的とする顕彰制度。

### キャリアアシスタント制度を通じた研究職希望者の育成

「両立可能な環境の整備」でも紹介したキャリアアシスタントは、研究者の仕事の間近で見られるうえ、将来のライフイベント時における仕事の在り方を具体的にイメージすることができる。研究職を志す学生におすすすめ。

### Coの花フェローシップ

将来を担う創造性に富んだ女性研究者の育成に向け、研究に専念できる環境の提供とキャリアパスの確保を支援。大学院博士課程に在籍する優秀な女子学生に対し、研究専念支援金及び研究費を支給。

## 学内連携の強化

### 学内の人的ネットワークの強化による環境整備

学内に設置されている様々な支援室やセンター、委員会等とのネットワークを強化し、山梨大学が「誰もが働きやすく、学びやすい環境」であり続けるための提案や取組を実施。

### 意識改革&スキルアップのためのセミナー・講演会

学内の意識改革や教職員・学生のスキルアップのために、各種セミナーや講演会を実施。

## 交流の場と情報の提供

### 交流室の設置

誰もが気軽に利用できる交流室を設置。研究者・職員・学生同士の情報交換や交流、ライフイベントに関する情報の収集と交換の場として利用可能。

令和6年度から、体調がすぐれない等の理由での一時的に休養が必要な方のために交流室の一角に女性専用休憩スペースを設置。



## 女性のためのリスキリングとキャリアアップセミナー

企業で働く女性を対象に、キャリアアップを目指す仲間と共に学び、メンターや講師との交流を通し、皆で女性が活躍できる土壌を作ることを目指すプログラムを実施。

- ◆キャリアデザイン講座・キャリア交流会
- ◆ココロとカラダの講座
- ◆働きやすい環境、ハラスメントを考える講座
- ◆ウェルビーイング講座
- ◆ワークショップ・インタビュー・成果発表会

## 女子中高生の理系進路選択支援プログラム

山梨県内の女子中高生を主な対象として、理系分野に対する興味、関心を喚起し、理系分野へ進むことを支援するため、様々なイベントを実施。

- ◆出前講義（ドローン、プログラミング）
- ◆夏休み実験イベント
- ◆ガールズサイエンス cafe、オンラインお茶会  
（令和6年度はオンラインにて実施）

## ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）

（令和2～7年度）

文部科学省の科学技術人材育成費補助事業である「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」において、シミックホールディングス株式会社と株式会社はくばくとともに様々な研究者支援の取組を実施。

- ◆ダイバーシティ研究環境整備のための取組
- ◆女性研究者の研究力向上のための取組とそれを通じたリーダー育成のための取組
- ◆女性研究者の上位職への積極登用に向けた取組
- ◆地域社会への波及とイノベーション

本学は、国立大学法人化の平成 16 年度（2004 年度）に「山梨大学男女共同参画の提言」を策定、平成 27 年には男女共同参画の加速を大学運営の緊急かつ重要な課題と位置づけ「男女共同参画加速のための山梨大学学長行動宣言」を公表し、本学に集う全ての構成員が、その個性と能力を十分に発揮できる大学とするよう努めて参りました。

第 4 期中期目標中期計画期間においては、これまで本学が行ってきた男女共同参画をさらに前進させるべく、性別、性的指向、性自認等に関わりなく、知の集積拠点として、持続的に新たな価値を創出し、発展し続けるため、以下の項目について積極的に推進することを宣言します。

### 基本方針

1. 男女共同参画推進体制のさらなる確立
2. 女性研究者の採用拡大と育成の促進及び研究活動の支援
3. 大学運営への女性参画の推進
4. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
5. ダイバーシティ推進に関する教育・啓発活動と学内外の協力・連携

### 行動計画

1. 学長のリーダーシップをより発揮し、男女を問わず全ての教職員が働きやすい職場環境づくりを進める。
2. 女性研究者を積極的に採用し、女性教員比率を 22%に引き上げるとともに、意思決定過程への女性の参画を推進するため、女性教授比率を 13%、事務系女性管理職比率を 10%に引き上げる。
3. ライフイベント中の研究者に対して積極的な研究支援を引き続き行う。
4. 育児・介護・特別休暇などの各種支援制度を整備することにより、教育・研究環境及び就業環境の整備を行う。
5. 地域社会と連携して、全構成員にダイバーシティを重視する意識を醸成し、性別、性的指向、国籍、年齢や障がい等に関わらず、多様な構成員が個性を尊重され、自由で対等に活躍できる学修、研究、就業環境の実現を図る。

令和 5 年 4 月

国立大学法人山梨大学  
学長 中村和彦

このパンフレットを読んだ感想をお聞かせください

アンケートはこちらから ▶

<https://forms.office.com/r/XcR3pKQk9m>

